

炭鋤節

【作詞】日本民謡

1. 月が出た出た 月が出た
 (ヨイヨイ) 家(ウチ)のお山の上に出た
 あんまり煙が高山の
 さぞやおり月さ高いので
 (サノヨイヨイ) 煙たかろ
2. 一山二山三山越え
 奥に咲いた花
 なちんぼの色よ通に咲いた花
 奥に咲いた花
3. あなたがそこの気別れ
 思いな切りがす別れ
 元の娘のます別れ
 返してくれたら別れます
4. お札を枕に寝るより
 月の腕し込むあはら
 主の抱かていな暮らした
 私やかかていな暮らした
 のり
5. 豎坑千尺二千尺のツル音
 下や千尺二千尺のツル音
 ままりにやちやらんあ
 私も掘りたるやらんあ
 黒ダイヤ

炭鋤節

【作詞】日本民謡

□□□□■

1.

月が出た出た

月が出た

(ヨイヨイ)

家(ウチ)のお山の

上に出た

あんまり煙突が

高いので

さぞやお月さん

煙たかろ

(サノヨイヨイ)

炭鋤節

【作詞】日本民謡



2.

一山二山 三山越え

奥に咲いたる 八重椿

なんぼ色よく

咲いたとて

様ちゃんが

通わにゃ 仇の花



3.

あなたがその気で

云うのなら

思い切ります

別れます

元の娘の 十八に

返してくれたら

別れます



4.

お札を枕に

寝るよりも

月が射し込む

あばら家で

主の腕（かいな）に

ほんのりと

私や抱かれて

暮らしたい

5.

■ ■ ■ ■ ■
豎坑千尺 二千尺
下りゃ様ちゃんの
ツルの音
ままになるなら
あのそばで
私も掘りたや
黒ダイヤ